

港南区 新総合庁舎 施設概要

「区民に親しまれる総合庁舎」を目指し、様々な取組をしています。

地域性に配慮した総合庁舎

①周辺の緑と連続する敷地周りの歩行者通路と建物を緑化する「緑のネットワークの創出」

港南桜道と港南ふれあい公園の緑をつなぐ総合庁舎の敷地内の歩行者通路沿いを積極的に緑化し、区民の方や近隣の皆様に身近な緑を創っています。

また、建物のボリューム感を抑えるように設置した、3階の大庇（おおひさし）と3つのテラス（3階南側、4階北側・東側）と屋上テラスに緑を配し、立体的な緑の景観となるよう計画しています。



建物を「親しみある緑」として緑化

②区の中心部にふさわしい賑わいと魅力ある空間

区の花「ひまわり」をモチーフとした日射遮蔽スクリーンを建物の西側に設置しています。



「ひまわり」モチーフの日射遮蔽スクリーン

区民に親しまれ、区民サービスを向上する総合庁舎

①木質化による「区民に親しまれる空間づくり」

1階区民ホールの天井に木材（地域材）を使用し、温かみある空間としています。



1階区民ホール天井に木材（地域材）を使用

②利用しやすい窓口フロア

利用者の多い窓口を低層階に集約し、区民サービスの向上を図っています。

③ユニバーサルデザイン・子育て支援

ユニバーサルデザインに配慮したトイレや各種設備を導入します。授乳室やおむつ交換スペースなど子育て支援設備を充実させています。



エントランスからエスカレーターで2階窓口へ

災害に強く安全・安心、省エネで地球環境に配慮した総合庁舎

自然エネルギーを有効に活用することで環境に配慮するとともに、災害時にも、機械や外部エネルギーに頼らずに、一定水準の執務環境が確保される建物としています。

①免震構造の採用

建物本体に伝わる地震エネルギーを軽減する免震構造を採用し、地震による被害を最小限に抑え、大震災時の災害対策拠点として機能できる庁舎としています。

港南区総合庁舎で使われている免震装置

分類	支承材 ＜積層ゴム支承＞	支承材 ＜転がり支承＞
	鉛プラグ入り積層ゴム支承	直動転がり支承
保有性能	水平変形性能 復元性能 減衰性能	鉛直支持性能 水平変形性能
概念図		
台数	13基	17基

②BCP（業務継続計画）

万一の浸水に備え、受変電設備、主要電気設備、サーバー等の基幹設備を上層階に設置しています。公共下水道が万が一断絶した場合に備え、地下に緊急用排水槽を設置します。また、非常時の使用を想定した受水槽容量としています。

電力の引き込み回路は停電及び災害時を考慮した2回線受電方式としています。

③直射日光の遮蔽と自然採光の活用（下図参照）

南側にライトシェルフとメンテナンスバルコニーを兼ねた庇（ひさし）により、直射日光を遮蔽しつつ、天井面に向けた反射光を利用した自然採光を行っています。

西側に日射遮蔽スクリーンを設置し、日射熱の負荷抑制を行い、省エネルギーとしています。

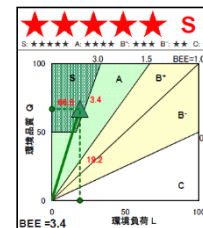
④自然換気による中間期の冷暖房負荷の抑制

執務室の高窓を開閉することで、自然換気を可能にしています。

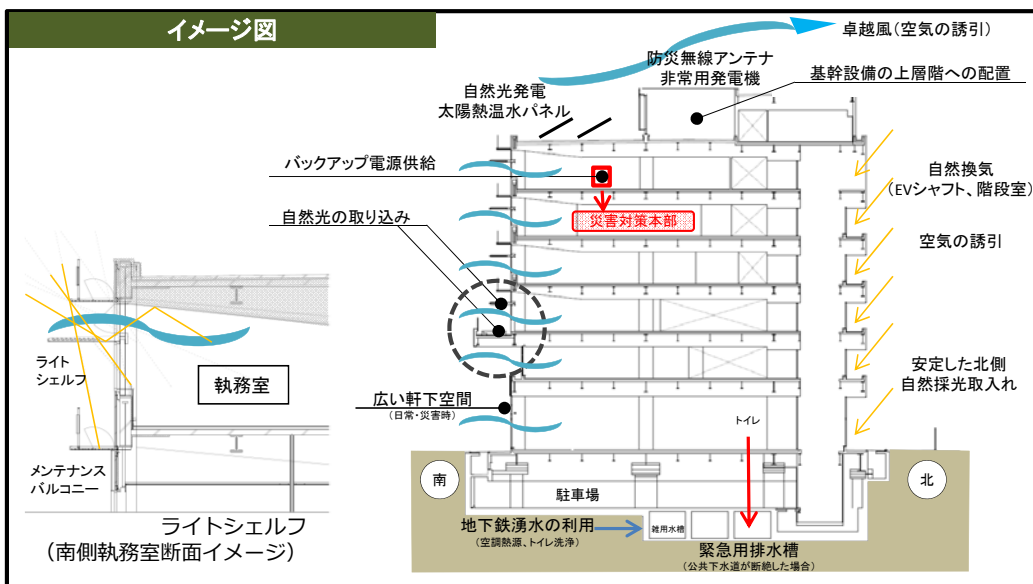
⑤自然エネルギーの活用

地下鉄トンネルからでる湧水と太陽熱を利用した空調熱源利用システムを採用しています。また、空調のために使用した後、その湧水はトイレ洗浄水、植栽への水やり用の灌水用水、災害用ハマッコトイレ用水※として再利用を行っています。

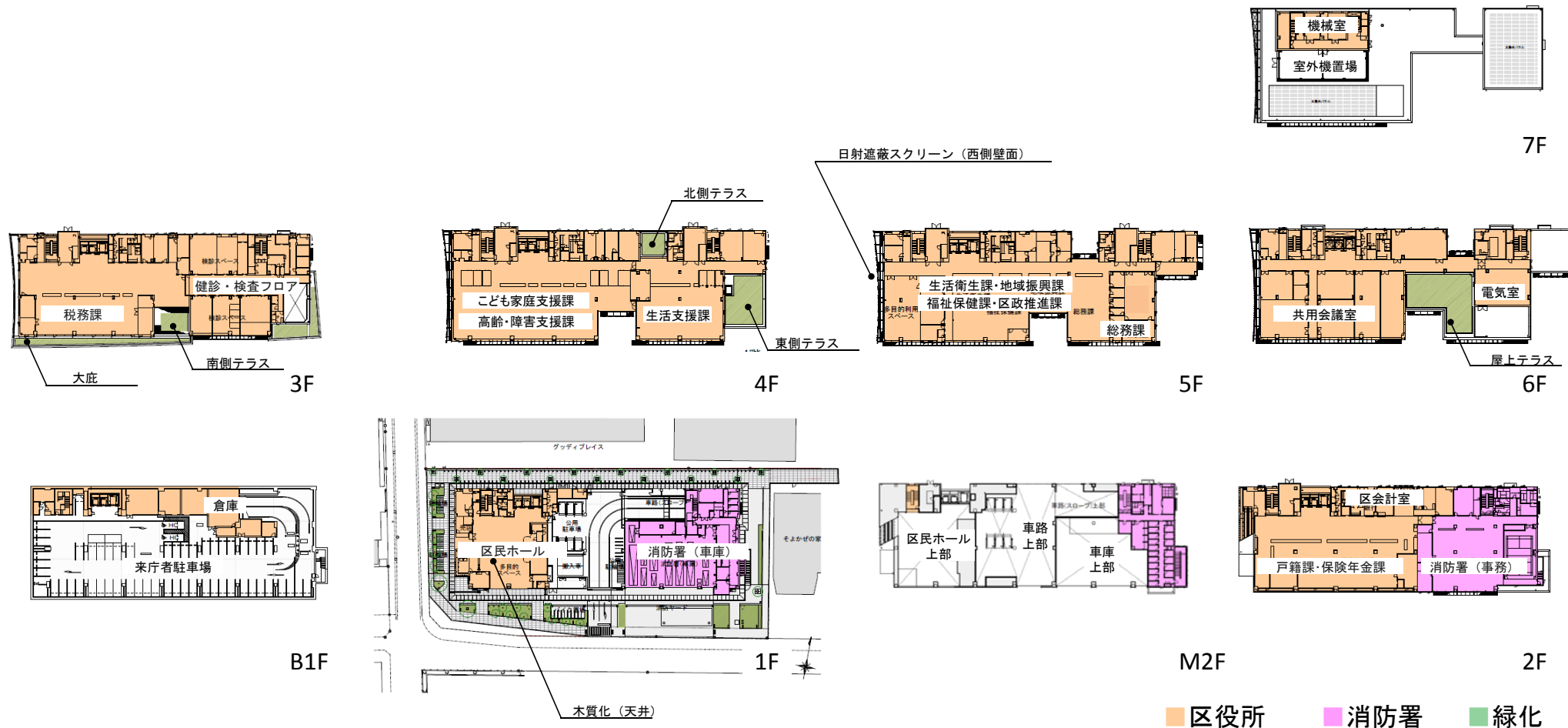
※災害時下水直結式仮設トイレ



建物環境性能
「CASBEE横浜」
最高位Sランク



港南区 新総合庁舎 施設概要



外観イメージパース

敷地概要

- ・所在地 港南区港南四丁目347番地の22
- ・用途地域 近隣商業地域
- ・敷地面積 5,077.61㎡
- ・法定建蔽率 80%
- ・法定容積率 300%
- ・防火地域 準防火地域

工事概要

- ・発注者 横浜市
- ・設計監理 有限会社 小泉アトリエ
- ・施工者 渡辺・見上JV、鹿島・谷津・中島JV、神奈川力行JV・向洋電機土木・尾鈴電気JV、三沢・光電・エヌ・ケイJV、興信・岳南JV 他
- ・工事期間 平成26年2月～平成29年2月末
- ・工事種別 新築

建築概要

- ・主要用途 区役所・消防署、来庁者駐車場52台
- ・建築面積 2,812.55㎡
- ・建蔽率 55.39%
- ・延べ面積 17,334.25㎡ (容積対象：13,588.02㎡)
- ・容積率 267.61%
- ・最高高さ 30.75m
- ・構造規模 地下8階地下1階、地上：鉄骨造、一部CFT造、鉄骨鉄筋コンクリート造
- ・耐震性能 I 類(I=1.5)相当(免震)

電気設備

- ・受変電設備 2回線受電方式
- ・非常用発電 500kVA
- ・照明設備 LED
- ・太陽光発電 12.6KW

空調設備

- ・空調方式 デシカント空調、個別空調
- ・熱源 湧水利用水冷チラー、太陽熱利用吸収式冷温水発生器、冷熱ポンプチラー

衛生設備

- ・給水 上水・中水(湧水)の2系統方式
- ・給湯 局所方式 (ガス湯沸器+電気貯湯式湯沸器)
- ・排水 汚水・雑排水 合流方式
- ・消火 屋内消火栓、泡消火、ガス消火、連結送水管、消防用水